時事新報

支那の運命

日清戦爭は既に過去の出來事にして今更ら其是非曲直を論ずべきに非ず一旦その局を結びたる今日に在ては依然舊時の友邦にして假令ひ共に相提携して天下の大局に當る程の親密に至らざるも我に於て之を敵視する様の念慮は毛頭あるみとなし況んや嘗に其國の滅亡を希望するが如き惡心とては固よりあらざれども兎に角にも清國は一葦帯水の隣國なるのみならず我國の朝野に於ける事情より視れば或は之を技場の國とも云ふべきものにして其存亡興敗は直接間接に自から我國の名利に關する所少なからざれば深く現在の有様に注目し常に後來の趨勢を推測し以て後日の覺悟を定めざるべからず と雖も其事たるや甚だ容易ならず蓋し國の盛衰存亡は何れ人の死生强弱に異ならず永年痼疾の為めに悩まされ迚も快復は六ケしく數年の存命さへ覚束なからんと思はれたる病體の病人が偶然にも其痼疾を脱し製鍊たる老人となりて天然の壽命を全うするものあると等しく内憂外患到底維持は覚束なからんと思はれたる弱國にして却て後來富强の國となるみとあるものにて我輩の推測固より違算なしと云ふ可らざれども 試に発に我輩の診斷を下さしむして其後來を卜せんに今の清國は外患の為めに侵掠强奪全く其國を亡ぼさるゝか然らざれば内憂の為めに四分五裂遂に清朝の滅亡に帰するか二者その一に外ならざる可しと云ふ其次第を述べんに抑も今の文明開化は恰も流動物の結晶して固形體に變ずるが如き者にて其結晶物中決して異種の物質を容れざるとは化學の定則なり譬へば海面に結晶したる氷片を取て之を檢するに氷中絶へて鹽分を認めず即ち水と鹽とは全く其結晶の様を異にするものにて異種相容れざるの證據として見るべし今日の文明は所謂レヨナリズム即ち智の文明にてモラリズム即ち德の文明に非ざれば智の進むものは世界萬國と共に文明中に結晶する能はず之と結晶抱合する能はざれば勢孤立して獨り天下の大勢に背馳せざるを得ず之に背馳するものは必ず亡ぶ古來亞細亞の文明は德を以て其本となしたるものにて我日本の如きも德川の末年に至るまでは德の一品を以て社會の骨子となし政府の仕組より一家一身の些末に至るまで格式古例等の德義を以て之を律制し其間更らに智を用ふるの餘地を許さゝりしも開國以來朝野の學者先進の士君子は只管舊套を脱して新智新理に就かしめんとて學者は書を著はし役人は法律を改め右より打ち左より燒め漸くにして從來の德域を脱し進の智域に入らしめたるものなれば古を慕はず今に安んぜず一日進の智域に入らしめたるものなれば古を慕はず今に安んぜずして一歩一歩愈進して止まざれば今後の日本は多々ます〳〵多望なりと雖も彼の清國に至ては然らず東方德義の主腦とも稱す可き孔子生誕の地にして彼れ人生の目的は唯布教の一事にあり途には葬家の徇と誤まらるゝまでも之が為めに憂慮苦心せし程の次第なれば其効能全しからず今日に至るまで往文通りに古例舊式を守て能く其社會を束束し進まず退かず今の清國は昔時の唐代に異ならず子々孫々唯生れては死して死しては生れ其死せる時の有様は生れたる時の有様に異なしずして今日に至るまで外人を視て之を夷狄となし自から稱して中華と云ひ自國の外に國あるを知らず傷の外に文明あるを知らず文明の中に智あるを知らず智の貴きを知らず德の益なきを知らず世界は智に依て進み支那は德に依て止まり支那は靈分の如く世界は水分の如し水は能く互に密着して結晶すれども鹽は其質異なるが故に之と抱合する事を得ずして氷より分離するもの〳〵如し智に依て進む者は日にます〳〵强く德を守て止まる者は日にます〳〵弱く優勝劣敗の理は爭ふ可らず異離同合の定則は變ずる可らず今の世界中寄も立國の名を有しながら他と其素質を異にし之と共に結晶するを得ざるものは獨り土耳其と支那の二者あるのみ土耳其は前年ブルゲーリア、セルヴィアを割かれ今又アルメニア問題あり是れも或は土國の手を離れて分離獨立するか又は或國の為めに奪はるゝか何れにしても其本國より分るゝに至る可し支那は如何と云ふに香港は英人の為めに奪はれ交趾支那は佛人の為めに取られ近頃に至り臺灣は戰手中のものとなりたるに非ずや華僑かくの如き次第なれば若しも支那帝國にして今後書を撤せず尚は從來の有様に安んじ六經萬世眼、守一此可以老、など云へる守舊の思想に依賴して國を立てんとせば必らず其國を亡ぼす可し是れ即ち我輩の外患以て國を滅す可しとする所以なり左れば清國の具眼者中大に此邊に悟る所あり到底舊時の有様にては國の命數を維持するみと甚だ覚束なければ斷然近時文明の智域に進むの外に手段なしとして法律習慣悉く舊套を脱して人民に進取の氣風を養成せんか之を養成して果して能く既に倒れんとするの國脈を維持し得べきや是れ亦我歌の甚だ覚束なしとする所なりと云ふ其次第は今後若しも開進の第一着として支那内地到る所に鐵道郵便電信の便を開き思想通達の道を通じし漸に西方文明の光を注射したらば如何、今まで世界の暗所に蟄伏して暗るが如く死せるが如く生息したる此人民は能く虚心その光明に堪ふるみと能はずして必らず我人心に大波瀾を生じ或は自由民權の說を唱ふる者も出づ可く或は四民同等の說を喜ぶ者もあらん貴族層す可し門閥破る可しとして其狀恰も大河の一時に決したるが如く旋渦狂奔人心の猛浪は今日尚は之を想像するに餘あり此時に當り支那の政府は果して能く此民心の激潮に堪ふるの力あらざれば四分五裂清朝の滅亡は免れ難きみとならん化學の定則に流動物の結晶して固形體に變ずる其際には必らず今まで其體内に潜伏したる滓を一時に吐き出すものなりとあり即ち此人心の騒擾みを體内の滓滓を吐くの結果にして早晩此滓を吐かざれば文明中に結晶するみと能はず朝鮮の如きは今正さに其滓滓を吐くものと云ふ可し我日本に於ても嘉永開國の初めより次第に人心騒擾の實を呈し積年の滓滓を吐き出さんとして遂に慶應の末年に至り時の政府たる德川を壓倒して王政維新の大業を為したるみとなれども若しも其時に當り天下の實權王室に在りたらんには必らず帝室に向て其滓を吐き出し帝室は其機點に當りしみとならんに幸に幕府なるものあり帝室に代て天下の實權を掌握したれば天下の滓は悉く其一點に集まり恰も一身を犧牲に供して朝廷の為めに盡せしものなれども支那には德川なし又幕府なし其滓滓吐出の衝を其正面に受くるものは今の清朝にして之が身代りを求めんとするも勢得可からざれば自から倒れて止むの外に道なかる可し左れば自から進んで文明に進まざんか必らず内憂の為めに清朝の滅亡を來さん進まざれば外國の為めに其國を亡ぼされん何れにしても其命數は限りあるものと知る可し

主旨　時事の社會現狀の取相法を應ずる凡そ十六行目現狀の改善少く〳〵の限りにして又二段目のうち「なるに」實際は七十餘萬圓とあるは七千餘圓の誤植なり

雜報

○顧問官、補佐官の進退　在朝鮮政府顧問官、補佐官等が騒擾紛雜の間に處して鋭意盛力、近頃に至り漸く革新の基礎立たる折柄去る十一日の事變突如として起り千仞の功も遂に一簣に躓け且つ新政府は殆んど無政治の有様にて單に收拾すべからざるのみならず其内部に於ては非常なる紛糾行はれつゝあれば今後動搖するも到底意見の行はるべしとも思はれざれば此際斷然辭職して歸國せんと欲するもの多かりしが其内三四の人々は今や日本政府の方針も未だ定まらざる折柄ゆゑ此際進退を決するは少しく早計に失するの憾なき能はず而して今日みな斯る有様なれども日本政府の方針次第にては尚は救治の道なきにあらざるを以て當分依然勤續し若し萬止むを得ざる場合に至れば共に袂を聯ねて進退を決すべしとの說を唱へる為め此程同地の松本權に會し協議を盡したるに結局三四の人々の意見多數にて遂に當分勤續するみとに決したりと云ふ目下同政府に在る我顧問官は貳人警務、山田通信、野澤法令、瀬脇衛生、渡邊軍部の五人にして補佐官十六七名、傭二十四五名なりと云ふ

○露國間諜の料料　支那メールの報ずる所に據れば露國東洋艦隊の軍艦グラヂモル モノマクの士官三人は清國に上陸し近頃に至り臺灣は戰手中のものとなりたるに非ずや華僑かくの如き次第なれば若しも支那帝國にして今後書を撤せず尚は從來の有様に安んじ六經萬世眼、守一此可以老、など云へる守舊の思想に依賴して國を立てんとせば必らず其國を亡ぼす可し是れ即ち我輩の外患以て國を滅す可しとする所以なり左れば清國の具眼者中大に此邊に悟る所あり到底舊時の有様にては國の命數を維持するみと甚だ覚束なければ斷然近時文明の智域に進むの外に手段なしとして法律習慣悉く舊套を脱して人民に進取の氣風を養成せんか之を養成して果して能く既に倒れんとするの國脈を維持し得べきや是れ亦我歌の甚だ覚束なしとする所なりと云ふ其次第は今後若しも開進の第一着として支那内地到る所に鐵道郵便電信の便を開き思想通達の道を通じし漸に西方文明の光を注射したらば如何、今まで世界の暗所に蟄伏して暗るが如く死せるが如く生息したる此人民は能く虚心その光明に堪ふるみと能はずして必らず我人心に大波瀾を生じ或は自由民權の說を唱ふる者も出づ可く或は四民同等の說を喜ぶ者もあらん貴族層す可し門閥破る可しとして其狀恰も大河の一時に決したるが如く旋渦狂奔人心の猛浪は今日尚は之を想像するに餘あり此時に當り支那の政府は果して能く此民心の激潮に堪ふるの力あらざれば四分五裂清朝の滅亡は免れ難きみとならん化學の定則に流動物の結晶して固形體に變ずる其際には必らず今まで其體内に潜伏したる滓を一時に吐き出すものなりとあり即ち此人心の騒擾みを體内の滓滓を吐くの結果にして早晩此滓を吐かざれば文明中に結晶するみと能はず朝鮮の如きは今正さに其滓滓を吐くものと云ふ可し我日本に於ても嘉永開國の初めより次第に人心騒擾の實を呈し積年の滓滓を吐き出さんとして遂に慶應の末年に至り時の政府たる德川を壓倒して王政維新の大業を為したるみとなれども若しも其時に當り天下の實權王室に在りたらんには必らず帝室に向て其滓を吐き出し帝室は其機點に當りしみとならんに幸に幕府なるものあり帝

浅草の十二階見物

ヤー此塔は何んだんべー
天狗様の鼻か、知ら

ドレマー何階か勘定して見べー
二階、三階、四階、五階

六、七、八、九

十、十一

十二、ドブーン